

いぬ

え

# 犬と絵



ノーラン・アマンダ

**AMANDA NOLAN**

**JAPN 3302 SPRING 2021**

この話は犬の世界でありました。その世界で、子犬がいました。

その子犬の名前はダニエルと言いました。

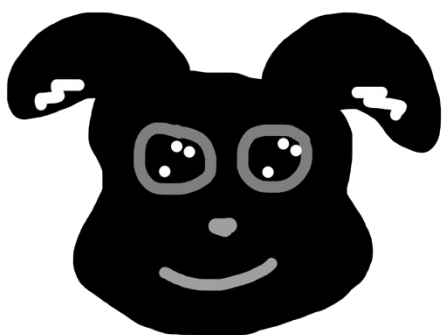
ダニエルのけは黒くて短かったです。大きな目と小さな鼻がありました。

ダニエルは両親と小さな町に住んでいました。両親は優しくかったです、いつもダニエルの言うことを聞きませんでした。

『ねえ、ママ、公園に行きたい!』

『ダニエル! 公園は危ない! 行っちゃだめ!』

ダニエルは子犬の時から絵を描くのが好きでした。



毎日学校から帰ってきた時、すぐに絵を描き始めました。

でも、どんなに綺麗な絵を描いても、両親喜びません。

『見て、見て、見てー！この絵はどつ？』

『まあまあ。』

『こんな絵は綺麗じゃない。』

『はい。。。』

『おお、大きくなったら、ダニエルは美術大学に行きたかったです。』

『ダニエルは有名なアーティストになりたかったです。』

『でも、両親は美術大学に行かせてくれなかったです。』

『両親はダニエルを普通の大学に行かせたかったです。』

『美術大学に行かせるのはもったいないと思っていました。』

『なんかい、何回も言っても、いつもみたいにダニエルの両親は聞きませんでした。』

『ダニエルはこの話を聞いたら、おこりました。』

『すぐけんかになりました。』

『どうして行かせてくれないの？』

ダニエル、美術大学はもったいないーちゃんとした大学にいつて、ちゃんとした仕事をみつけなさい。」  
やだーママとパパはいつも私の言うことを聞いてくれないー」



ダニエルはすごく寂しくなつて、自分の部屋から出ませんでした。

どうしても美術大学に行きたかったです。

両親の話の聞きましたが、毎日寂しくて泣きました。

両親はダニエルの悲しさがわからないと考へて、もっともっと泣きました。

両親はダニエルの悲しさをやっとわかりました。

両親はダニエルに話して、美術大学にいかせました。

ダニエルは大喜びしましたーびびりしましたー！両親はやっとダニエルのほしいことを聞いてくれました！



美術大学に受かって、すぐ勉強をはじめました。

毎日ステキな絵を描きました。楽しくて、嬉しくて、ダニエルさんは大喜びでした。

ダニエルさんの絵はものすごく綺麗だったので、すぐに卒業をしました。

ダニエルは勉強して、綺麗な絵を描いて、その絵は有名な美術館に飾られました。

世界中の人がダニエルの絵を見に来ました。お金持ちになって、大きな家を買って、ステキな絵をどんどん描いたり買ったりしました。お家は美術館の様にステキでした。

両親のおかげで、有名人になって、ダニエルさんは幸せになりました。

